

小規模多機能ホームてとて サービス評価

【2022 年度】

- ◆自己評価 2022年 9月 21日
- ◆外部評価 2023年 2月 22日

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 長山・栗国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	8人	1人	0人	9人

前回の改善計画

利用開始時は細かい情報までタブレットで申し送り、情報共有を関係作りに活かす

前回の改善計画に対する取組み結果

基本情報や病院受診等、こまめにタブレットに記載することができた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0	7	2	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	8	1	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	7	1	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	8	1	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 記録は記載できていた
- 初期の情報は申し送りや書類、タブレット等事前資料にて確認している
- 他のご利用者との関係づくりができるように支援している
- コミュニケーションをとりご本人の声を聞いている
- スタッフ同士で情報共有できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ご利用者と関わる時間が持てなかった
- ご家族との関係づくりが不十分なところがあった
- 情報が少なく、関わりながら情報を得るケースもあった

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 初期に関わる職員は、生活の状況や希望、どのように過ごしていきたいか意識して聞き取り、CM・管理者と情報共有し、引き続きタブレットに記載していく

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 長山・粟国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	5人	4人	0人	9人

前回の改善計画	利用者が楽しみにできる予定をレク担当中心に形作る
前回の改善計画に対する取組み結果	回数は少なかったが、感染対策をしたうえで、キッチンカーを呼んだり、テイクアウトを楽しんだり、紅葉狩りに出かけることはできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	3	5	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5	4	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	0	4	5	0	9
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	0	4	4	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 通い時に家事参加いただくことはできた・ 自分から発信のあるご利用者へは対応できている・ 聞き取り、できるところから実践している・ 買い物や病院、自宅に帰りたい等その都度に対応できた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 通い時に事業所内での過ごし方の改善までは十分でなかった・ 主張の少ないご利用者は積極的アプローチができなかった・ 目標の達成までは実践できないこともあった・ 目標を把握できていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 運営推進会議の議題にし、ご利用者・ご家族からしたいことや楽しみにする予定を企画する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 長山・粟国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画	以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす
前回の改善計画に対する取組み結果	聞き取りは職員に個人差はあるが、実践できたが、その情報を記録したり、申し送ったり、職員間で共有したりすることは十分に実践できておらず、支援に活かさきれていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	0	8	1	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	0	8	1	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	3	6	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	0	7	2	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	7	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・スタッフがご利用の生活や人となりをしっかり見ることを意識できていると思う・食事の形態やトイレ誘導のタイミングなどは工夫できている・体調の変化に気づいたらリーダーや看護師に報告している・ミーティング等で気づきや変化を話し合うことで利用者の気持ちに沿って支援できるように努めている・気づいたときに申し送りをしている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・支援計画への反映は十分にできなかった・本人お気持ちの変化に気づいていながら対応できないことがあった・以前の暮らしを十分に把握できていないご利用者もいる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き、以前の暮らしを聞き取りタブレットで申し送り、生活支援に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 長山・栗国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	1人	4人	4人	9人

前回の改善計画
可能な範囲で地域に出る
前回の改善計画に対する取組み結果
今まで継続していること(馴染みのスーパーや近隣の方とのつながり)や必要な地域資源の活用は継続できているが、生活の変化に対してや新しい提案としての地域資源の活用が不十分だと思う

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	4	4	1	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	3	4	2	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	2	6	1	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	0	7	2	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・移動スーパーや地域のスーパー等買い物支援には地域での暮らしが継続できるように支援している・送迎の時の会話から、ご本人やご家族の情報を得ている・自宅でどのように過ごしているのか、雑談等から情報を得ている・てとて利用前から繋がっている資源とは継続的に協力してもらえるように計画している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・買い物以外はあまり地域にでられていない・地域の資源について、十分に把握できていない・民生委員の情報を得れていない・今までの人間関係が理解できていない・通い以外での状況を知れていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 長山・栗国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	6人	2人	1人	9人

前回の改善計画	ミニカンファの内容をタブレットで申し送り、ケアの問題点を共有改善する
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミニカンファはあまり開催できなかったが、タブレットの使用や申し送りの活用はできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	2	7	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	5	1	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	0	8	1	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・支援内容や方法をスタッフが個別で話し合ったり、相談しあったりすることはできた。できた ・記録はできた ・本人の希望や状態の変化、家族の意向等で相談があれば、急な泊りや訪問、通い等柔軟に対応している ・柔軟な対応とともにできない時には代替えの提案をする等対応している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ミニカンファの開催はできなかった ・地域資源の活用	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご利用者に以前の暮らし方や望む暮らし方を聞き取りタブレットで申し送り、支援に活かす	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

6. 連携・協働

メンバー 長山・粟国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	5人	1人	9人

前回の改善計画	
てとてラインを事業所玄関とデイ玄関に掲示する	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・ 掲示することができた。デイ玄関の掲示は目につき他事業所スタッフにもてとてを理解いただく一助になっている。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	0	2	5	2	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	3	4	2	9
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	0	6	3	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	0	0	4	5	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 開催があれば参加できている ・ 福祉用具担当とは、こまめに連絡や意見交換をしている ・ てとてラインの作成はできた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 会議や地域の活動の開催が少なく参加できていない ・ 事業所外での活動ができていない ・ コロナ禍の影響でイベントや行事ができていない ・ コロナ禍の中で、事業所としてもアピールできていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 地域資源を知るために毎月のミーティングで、地域資源の共有を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

7. 運営

メンバー 長山・粟国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	0人	4人	5人	9人

前回の改善計画
利用者が要望を記入できる(スタッフが代理記入もあり)リクエストノートを作る

前回の改善計画に対する取組み結果
・回覧板のようにして、自由に書けるものを準備した

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	0	5	3	1	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	9	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	0	6	1	2	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	0	0	5	4	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・意見や苦情はスタッフ間で共有し、ミニカンファ、報告書等で話し合い、再発防止に努めている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域との協働した取り組みができていない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
・継続して、利用者が要望を言える環境を作るために職員がヒヤリングをおこなう(リクエストノート等を活用して)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 長山・栗国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	4人	4人	1人	9人

前回の改善計画	
ミーティングにて実際の事例検討をおこなう	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・カンファレンスにとどまることが多く、事例検討まで展開が持てていないが、事例の共有には、一定の効果がある	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	1	4	1	3	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	3	2	3	9
③	地域連絡会に参加していますか	0	2	4	3	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2	4	2	1	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・運営推進会議はコロナ対策を行い、事業所でできた。ご利用者からの生の声が聴けるようになった・過去の経験を活かしリスクマネジメントに取り組んでいる・ミニカンファは間接業務としてできている・法人内外の研修を受講できている・スキルアップのために研修や資格取得の勉強をしている・ミーティングをzoom開催とし、定期的な研修や事例共有ができた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・研修以外のスキルアップへの挑戦は日常業務や生活で多忙なところがありできていない・研修等、コロナ禍のため開催が少なくまた、調整が難しい・研修に参加できていない・スキルアップはできていないと感ずる	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・研修ノートと研修資料をセットで保管し、研修内容について職員の周知を行う	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年9月21日(19:00~19:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 長山・栗国・中野・山本・田中・久保・中上・中村・久米

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	3人	3人	2人	9人

前回の改善計画	
ご利用者個人の情報を他のご利用者にごくまで伝えるか話し合う機会を持つ	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・利用終了になった方のことをどう伝えるか、その都度申し合わせをしている	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	3	0	0	9
②	虐待は行われていない	6	3	0	0	9
③	プライバシーが守られている	1	5	3	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	3	2	3	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	5	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束、虐待に関しては常に意識しておこなっていない ・ミーティング等で虐待当について話し合う機会がある	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度をあまり理解できていない ・適切な個人情報の管理ができていないと感じる ・大きな声で話しかけたり、他者に聞こえたりしているので配慮にかけることがある ・スタッフの共通認識が持ちにくい	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・環境的に他のご利用者も聞こえる環境なので、職員間の申し送り等は記録やタブレットを使用し配慮して行動する	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	8	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の2/3以上の参加が望ましい	7	0	1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	8	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	8	0	0

【上記4つのチェック項目に関する意見】

説明を聞いてわかる
取組みの内容についてはわかる

【前回の改善計画に対して意見】

実践できたこととできなかったことの説明があったので、よかった

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

運営推進会議は集合で顔を見ながら開催できたことは良かったと思う。コロナ禍の初めころは致し方ないところもあったが、徐々にできるところから実践してほしい

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

確かめることは難しいと思うので、事業所の説明で判断している

【改善計画】※後日記入

ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	6	0	2
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	8	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	8	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	8	0	0
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	8	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・居心地が悪いとは思ったことはない
- ・臭いや音は気になったことはない。気になったらその都度に言っている
- ・鍵がかかっていることは気にしたことはない

【前回の改善計画】

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・時々模様替えとか、席が違ふとかはあるけど、説明してくれるからわかるよ
- ・こうしてほしいとかは特にないなあ

【今回の改善計画】※後日記入

ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	7	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	7	0	1
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	7	0	1
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5	1	2
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	3	1	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・写真とかが貼っているのは、来たときに見ている
- ・職員さんが、声もかけてくれるし、なんかあったら相談もしている
- ・なんでも言えるわけではない

【前回の改善計画】

「てとてライン」で事業所の様子や取り組みを地域の方や地域資源へ発信する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・コロナで行事やイベントは中止になっている。そろそろ何か始めてもいいのではないかなと思う

【改善計画】※後日記入

- ・地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	0	6
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	4	0	4
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	3	0	5
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	1	2	5
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	4	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・行くところも決まっているから、特に行きたいところもないし
- ・こうやって時々意見が言える場所があるのはいいと思う。その時は思い出せないけど、なんかあったら言える
- ・民生委員さんがわからんなあ
- ・地域で暮らし続ける為に、今利用している地域資源を活用していくことが大切なのでは

【前回の改善計画】

訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・地域の行事も中止になっていることもあるので、今までは仕方ないと思う。これから少しずつ緩和されていくところもあると思うので、期待している。
- ・民生委員は地区の配置なので、地域に暮らしていても知らない方もいると思う。また、相談や見守りは地域の方からの依頼や相談があってから民生委員が関わっていくので、地域で自立して生活できている方には関わりがない方もいると思う

【改善計画】※後日記入

- ・地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	0	5
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	7	0	1
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	4	0	4
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	5	0	3
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	4	0	4

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・話を聞くのはいいと思う。意見は特になんやけど

【前回の改善計画】

運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・できる範囲で集合開催ができてよかったと思う
- ・現場で会議をしてくれるのは、様子も見られて伝わることが多い。ご利用者の状態や意見が聞けるのもいい機会になっています

【改善計画】※後日記入

運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	3	2	3
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	7	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	6	1	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	5	2	1
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	5	0	3

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加したことがない ・わからない ・訓練があるんやったら、参加できるんやったら参加するよ
<p>【前回の改善計画】</p> <p>毎月避難訓練を継続する（6月から10日シフト順）</p>
<p>【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画通りに実践できるように期待しています ・計画を職員とも共有して、実践するために、企画の時点で役割等を振りながら実施できると参加しやすいかもしれません
<p>【改善計画】※後日記入</p> <p>計画的に訓練（水害、地震、火災、救命活動）が行えるように企画する</p>

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	(株)クロス・サービス	代表者	岡部 純二	法人・事業所の特徴	ご利用者ひとりひとりの人格を尊重し、住み慣れた地域での生活を継続できるよう地域住民との交流や地域活動への参加を図りつつ、ご利用者の心身の状況・希望およびその置かれている環境を踏まえて、通い・訪問・宿泊サービスを柔軟に組み合わせて地域での暮らしを支援する。
事業所名	小規模多機能ホームてとて	管理者	佐川 和雄		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人	3人	3人	人	1人	2人	2人	人	10人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員ミーティングで実施状況を引き続き取り組み状況を確認する	ミーティングで自己評価を確認するにとどまり、状況の確認や展開をもつまでには至らなかった	確かめることは難しいと思うので、事業所の説明で判断している	ミーティングを活用して、ご利用者の要望や運営推進会議の議題、地域資源等を職員全員で意見交換したり情報共有したりする時間を設け、理解につなげていく
B. 事業所のしつらえ・環境	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）	模様替えや席を変えることは随時できた。臭いや音等は気にならないという意見が多かった	時々模様替えとか、席が違ってくるけど、説明してくれるからわかるよ	ご利用者が居心地の良い空間となるようにご利用者と意見交換をおこなう（運営推進会議時）
C. 事業所と地域のかかわり	「てとてライン」で事業所の様子や取り組みを地域の方や地域資源へ発信する	てとてラインは写真も載っておりわかりやすいという意見をもらっている。今後は配布するところを拡げていきたい	写真とかが貼っているのは、来たときに見ている	地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	訪問送迎時の近隣住民への挨拶、必要時の民生委員との連携をおこなう	挨拶等は意識できたが、連携まではケースによって必要なかったり、できなかつたりすることもあった	地域で暮らし続ける為に、今利用している地域資源を活用していくことが大切なのは	地域資源の情報を共有し、ご利用者に必要なこと、してみたいことがあるか一緒に考えて支援につなげる
E. 運営推進会議を活かした取組み	運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する	ミーティングの議題にはできたが、運営推進会議での議題にはできなかった	現場で会議をしてくれるのは、様子も見られて伝わる人が多い。ご利用者の状態や意見が聞けるのもいい機会になっています	運営推進会議で話し合った内容や意見を職員ミーティングで発信し、職員でも検討して運営推進会議にて発信する
F. 事業所の防災・災害対策	毎月避難訓練を継続する（6月から10日シフト順）	毎月ができず、最小限の訓練の実施になった	訓練があるんやったら、参加できるんやったら参加するよ。計画通りに実践できるように期待しています	計画的に訓練（水害、地震、火災、救命活動）が行えるように企画する